

第40回 大阪府中学生親善ソフトボール大会開催要項（案）

1. 目的 この大会は、青少年健全育成とスポーツ活動の普及・発展を通して、技術の向上と相互の親睦の輪を広げ、心身ともに健全な育成を図るものとして実施する。
2. 主催 大阪市青少年指導員連絡協議会(大阪市委嘱事業) *運営：体育部
3. 協賛 株式会社カミオジャパン(予定)
4. 協力 西区ソフトボール連盟、公益社団法人 大阪府柔道整復師会今里ブロック(予定)
5. 会場 大阪城公園野球場
6. 日時 **平成28年11月20日(日)予定 *雨天順延**
受付：8時～8時20分 開会式：午前8時30分
7. 試合方法 各ブロック別代表チームのトーナメント方式で行う。
8. 参加資格 ①中学生(の男女)
②区の代表チームのメンバーは、8月1日現在区内に居住している者に限る。
校区の関係により隣接区へ通学している場合は認めることとし、選手登録名簿に区名・校下名を明記すること。ただし、またがる区のどちらかの区での出場を可とする。
③その他、特別な場合は、事前に申し出ること。(主催者が認めたものに限る。)
9. チーム構成 選手18名以内、引率者1～3名(うち1名は現役青少年指導員)で構成する。
10. 試合 ①試合は5回とし、1試合45分に制限するが、それを超えて新しいイニングに入らない。
ただし、3回は終了する。同点の場合は抽選とする。3回以降に7点の差があればコールドゲームとする。
②優勝戦は、時間の制限等コールドゲームなしとし、5回とする。同点の場合は、タイブレーカーで7回までとする。それでも同点の場合は抽選とする。
③雨天、その他、やむを得ない事情で試合ができなくなった場合は、3回の攻守を完了していればコールドゲームとして、その試合は成立とする。
④いかなる場合でも選手が9名を満たない場合は、放棄試合とする。
⑤上記に定めない場合は、日本ソフトボール協会制定オフィシャルルール2016に準ずる。
11. 競技場 ①投手板～本塁間 14.02m (46フィート) ※男子に統一
②塁間 18.29m (60フィート)
③1塁ベースは、ダブルベースを使用する。
12. 使用球及び使用バット 日本ソフトボール協会制定の検定3号ボール(使用球：ナイガイ製。試合用のボールは、出場チームより1個持参)
日本ソフトボール用オフィシャル金属バット(使用バット長さ86.36cm以内、バットは本部で用意しますが、各チーム3本まで使用が可能)
13. 服装 体操服またはユニフォーム(長ズボン)、野球帽、運動靴・スパイク(金属付きは不可)、選手は背番号及び区名入りゼッケン(安全ピンは不可。ビブス・ランニングタイプ、肩ひもタイプのゼッケンは可)を必ず付けること。ヘアピン・アクセサリ(ピアス)等は禁止。
14. 注意 ①捕手は必ずスロートガード付きマスク・プロテクター・レガース・ヘルメットを着用する。(各チームで持参)
②打者、次打者、走者、一・三塁コーチはヘルメット着用のこと。(各チームで持参、7個)
③本要項第8条で規定するチーム構成員以外はいかなるがあっても球場内に入ることができない。
④やじ・中傷は絶対にしない。バックネット裏の本部役員において、それらが確認された場合、没収試合とし行ったチームを負けとする。
⑤練習でのバット・ボールの使用は、所定の位置のみとし、練習用コートでのバット・ボールは、主催者が用意したものを使用する。所定の位置以外で使用し、指示に従わない場合は、注意もしくは物品を大会終了まで没収する場合がある。
15. 審判 青少年指導員または、主催者が認めたものが受け持つ。
各コートにチーフアンパイアを配置する。(球審は、公式審判員を派遣。塁審は、出場チームより塁審経験者2名を選出する。)
16. 表彰 優勝：優勝旗、優勝杯、メダル
準優勝：準優勝盾、メダル
第三位：メダル
17. その他 ①会場内でおこった負傷については、主催者は応急手当をする以外一切その責任を負いかねます。ただし、行事保険のみ加入しています。

- ③会場外で発生したトラブルに関して、主催者は一切その責任を負いかねます。
- ④出場チームの選手が社会的ルールに違反する行為を行った場合、そのチームは出場停止とする。
- ⑤雨天中止の場合のチームへの連絡は、引率者(青少年指導員)へ区体育部長から連絡が入ります。(当日午前6時に市青指で状況の判断をします。)

(例)

中学校名	またがる区名
堀江中学校	西 区 ・ 浪 速 区
松虫中学校	阿倍野区 ・ 西 成 区

中学生ソフトボール大会 注意事項

- ①バットの持ち込みは可とします。(3本まで)ただし、試合開始時間までコートで預かります。また、練習コートは、主催者が用意したバットを使用することになります。
指示に従えない場合は、没収試合になる場合があります。
- ②キャッチャー用防具やヘルメット(打者を含む)について、用意できない場合は、主催者側でも用意していますので、当日本部へ申し出てください。
- ③各コートには、投手板と投手用ロジンを用意しています。
- ④投球練習の際は、捕手はマスクをつける。試合中に横で投球練習をする場合もつける。
- ⑤ランナーコーチは、登録している選手であること。
- ⑥ベンチには、登録選手と引率者(3名)のみとします。保護者などの観客は、安全のため球場外で見ていただくこととなります。(野球場周辺のフェンスを上つての応援は、固く禁止します。)
- ⑦試合の審判にあたっている方は、試合開始の30分前には、コートに集合してください。
- ⑧球審の補佐にあたっている審判員の方は、打者の打順と背番号の確認などの業務をお願いします。
- ⑨審判員の方へ
 - ・ 試合中の腕時計、ウエストポーチ、首にタオル、携帯電話の所持は禁止します。
 - ・ 試合前は、各コートのグラウンド整備をお願いします。
 - ・ 帽子、インジゲーターは必ず持参してください。(青指の方は緑の帽子)
 - ・ 運動に適した服装であること。(コート責任者が不適格と判断した場合は、試合に参加できません。)
 - ・ 各コートに審判員用ビブスを用意していますので、試合従事の際は、着用くださいますようお願いします。
- ⑩その他
 - ・ ジャッジについて不明な点は、すみやかに各コートの球審へ確認ください。(試合終了後のクレームは一切認めない。)
 - ・ 球場内は、選手及び監督・コーチ、ソフトボール運営スタッフ等、主催者が認めた者のみ立ち入ることができる。(観客の立ち入りは禁止する。)
 - ・ 各チームのごみは、各区(チーム)でお持ち帰りください。
 - ・ 選手及び監督は、この要項を選手の保護者に手渡し、この大会の目的を十分に理解してもらうこと。

チームの応援は、安全のため球場外で観覧くださいますようお願いいたします。

第24回 大阪府中学生親善キックベースボール大会開催要項（案）

1. 目的 この大会は、青少年健全育成とスポーツ活動の普及・発展を通して、技術の向上と相互の親睦の輪を広げ、心身ともに健全な育成を図るものとして実施する。
2. 主催 大阪市青少年指導員連絡協議会(大阪市委嘱事業) *運営：体育部
3. 協賛 株式会社カミオジャパン(予定)
4. 協力 公益社団法人 大阪府柔道整復師会今里ブロック(予定)
5. 会場 大阪城公園太陽の広場
6. 日時 **平成28年11月20日(日)予定 *雨天順延**
受付：8時～8時20分 開会式：午前8時30分
7. 試合方法 各区代表チームのトーナメント方式で行う。
8. 参加資格 ①中学生の女子
②区の代表チームのメンバーは、8月1日現在区内に居住している者に限る。
校区の関係により隣接区へ通学している場合は認めることとし、選手登録名簿に区名・校下名を明記すること。ただし、またがる区のとどちらかの区での出場を可とする。
③その他、特別な場合は、事前に申し出ること。(主催者が認めたものに限る。)
9. チーム構成 選手18名以内、引率者1～3名(うち1名は現役青少年指導員)で構成する。
10. 試合 ①試合は5回とし、1試合50分に制限するが、それを超えて新しいイニングに入らない。
ただし、3回は終了する。同点の場合は抽選とする。3回以降に10点の差があればコールドゲームとする。
②優勝戦は5回とし、延長は7回までとする。同点の場合は抽選にて勝敗を決める。ただし、コールドゲームはなしとする。(時間制限なし)
③いかなる場合でも選手が10名を満たない場合は、放棄試合とする。
④雨天、その他、やむを得ない事情で試合ができなくなった場合は、3回の攻守を完了しておればコールドゲームとして、その試合は成立とする。
11. 競技場 ①各塁間は18mとし、フェアグラウンド内のフェールラインは半径7mとする。
②フェアグラウンド内の守備ラインは半径9mとする。
③キッカーサークルのバックラインは半径5mとする。
④本塁ベース・その他の塁は指定のゴムベースを使用する。
⑤1塁ベースはダブルベースを使用する。
12. 使用球 ①主催者側が用意したボールを使用。(使用球：ミカサF2-CR)
②試合球は、審判員立ち会いのもとに空気圧の確認を行う。空気圧は0.4～0.5kgとする。
13. 服装 体操服又はユニフォーム(できるだけ長ズボンがよい)、長ズボンでない場合は、膝サポーターを着用のこと。(長ズボンであっても膝サポーターを着用する方が望ましい。)運動靴(金属、ゴム製を問わずスパイクは禁止する。)ヘアピン・アクセサリ(ピアス)等は禁止。選手は背番号及び区名入りゼッケン(安全ピン不可。ビブス・ランニングタイプ、肩ひもタイプのゼッケンは可)を必ず付けること。
14. 注意 ①本要項第8条で規定するチーム構成員以外はいかなるがあってもベンチに入ることができない。(主催者側で別途、応援エリアを設置する。)
②やじ・中傷は絶対にしない。各コートの本部役員において、それらが確認された場合、没収試合とし行ったチームを負けとする。
15. 審判 青少年指導員または、主催者が認めたものが受け持つ。
各コートにチーフアンパイアを配置する。(主審は、主審経験者を各ブロックより2名、塁審は出場区より塁審経験者2名を選出する。)
16. 表彰 優勝：優勝旗、優勝杯、メダル
準優勝：準優勝盾、メダル
第三位：メダル
17. その他 ①会場内でおこった負傷については、主催者は応急手当をする以外一切その責任を負いかねます。ただし、行事保険のみ加入しています。
②会場外で発生したトラブルに関して、主催者は一切その責任を負いかねます。

- ③出場チームの選手が社会的ルールに違反する行為を行った場合、そのチームは出場停止とする。
- ④雨天中止の場合のチームへの連絡は、引率者(青少年指導員)へ区体育部長から連絡が入ります。(当日午前6時に市青指で状況判断をします。)

(例)

中学校名	またがる区名
堀江中学校	西 区 ・ 浪 速 区
松虫中学校	阿倍野区 ・ 西 成 区

中学生キックベースボール大会 注意事項

- ①ランナーコーチは、登録している選手であることを確認してください。
- ②ベンチには、登録選手と引率者(3名以内)としますが、保護者などの観客は、主催者が用意した安全な場所で見てください。
- ③試合の審判にあたっている方は、試合開始の30分前には、コートに集合してください。
- ④主審の補佐にあたっている審判員の方は、打者の打順と背番号の確認など補佐業務をお願いします。
- ⑤審判員の方へ
- ・試合中の腕時計、ウエストポーチ、首にタオル、携帯電話の所持は禁止します。
 - ・試合前は、各コートのグラウンド整備をお願いします。
 - ・試合中は、帽子、ホイッスル、インジゲーターを必ず所持してください。(青指の方は緑の帽子)
 - ・運動に適した服装であること。(コート責任者が不適格と判断した場合は、試合に参加できません。)
 - ・立ち位置は、守備者の影にならないよう、誰が見てもわかる位置に立ってください。
 - ・各コートに審判用ビブス(黒)を用意していますので、試合従事の際は着用くださいますようお願いいたします。
- ⑥その他
- ・ジャッジについて不明な点は、すみやかに各コートの主審へ確認ください。(試合終了後のクレームは一切認めない。)
 - ・コート内は、選手及び監督・コーチ、キックベースボール運営スタッフ等、主催者が認めた者のみ立ち入ることができる。(観客は、決められた位置からの応援となります。)
 - ・各チームのごみは、各区(チーム)でお持ち帰りください。
 - ・選手及び監督は、この要項を選手の保護者に手渡し、この大会の目的を十分に理解してもらうこと。

チームの応援は、安全のため決められた位置で観覧くださいませようご協力をお願いします。